



Ethernet Board

ロープロファイル対応PCIバス 10/100Mbpsイーサネットボード

LD-LPCI/TX 10BASE 100BASE

PCIバス 10/100Mbpsイーサネットボード

LD-PCI/TX 10BASE 100BASE

0	● ● ● ●
(

_

必ずお読みください	P1~10
接続する	P11~12
Windows Meでの セットアップ	P13~15, 21~25, 36
Windows 98での セットアップ	P16~25, 36
Windows 2000での セットアップ	P26~35, 37~38
必要に応じてお読みください	P39~45

User's Manual

エレコム株式会社

ご注意

- ●本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- ●このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ●このマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、 弊社ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。
- ●本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外国為替法に基づく輸出また は役務取引許可が必要です。
- ●本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用による結果について弊社は一切の責任を負いません。また、本製品について海外での保守、サポートはおこなっておりません。
- ●Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および™は省略させていただきました。

ロープロファイル対応PCIバス 10/100Mbpsイーサネットボード

LD-LPCI/TX

PCIバス 10/100Mbpsイーサネットボード

LD-PCI/TX

User's Manual ユーザーズマニュアル

🔳 はじめに 🔳

この度は、弊社ラニードの10/100Mbpsイーサネットボード"LD-LPCI/TX(ロープロファ イルPCI/(ス対応)"、"LD-PCI/TX(標準PCI/(ス対応)"をお買い上げいただき誠にありがとう ございます。このマニュアルには、"LD-LPCI/TX"および"LD-PCI/TX"をコンピュータに導 入するにあたっての手順が説明されています。また、お客様が安全に"LD-LPCI/TX"および "LD-PCI/TX"を扱っていただくための注意事項が記載されています。コンピュータ本体への 取り付け作業を始める前に、必ずこのマニュアルをお読みになり、安全に導入作業をおこ なって製品を使用するようにしてください。なお、このマニュアルでは一部の表記の除いて "LD-LPCI/TX"および"LD-PCI/TX"をあわせて「本製品」と表記しています。

このマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
注意	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を 守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。
Esc A	キーボード上のキーを表わします。

安全にお使いいただくために

111220

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

<u>杀</u> 警	告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大 けがなど人身事故の原因になります。
<u> </u>	意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけ がをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。





本製品の取り付け、取りはずしのときは、必ずコンピュータ本体と周辺機器の電 - 源を切り、電源プラグをACコンセントから抜いてからおこなってください。 電源プラグを抜かずに作業をすると火災や感電、故障の原因になります。



小さな子供のいるそばで、取り付け取りはずしの作業をおこなわないでください。 また、子供のそばに工具や部品を置かないようにしてください。 けがや感電をしたり、部品を飲み込んだりする危険性があります。



本製品の取り付け、取りはずしのときは、必ずコンピュータ本体および周辺機器 メーカーの注意事項に従ってください。

本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。 火災や感雷、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。



本製品を取り付けたコンピュータ本体から煙やへんな臭いがしたときは、直ちに 電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購 入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

本製品を取り付けたコンピュータ本体に、水などの液体や異物が入った場合は、 直ちに電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、 ご購入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

> 本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を、水を使う場所や湿気の多 いところで使用しないでください。 火災や感電、故障の原因になります。





コンピュータ本体のカバーや本製品の取り付け、取りはずしのときは慎重に作業 をおこなってください。 強引な着脱は、機器の故障や、けがの原因になります。



本製品の取り付け、取りはずしのときは、本製品に触れる前に金属性のもの(スチー ルデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなって ください。 静電気は本製品の破損の原因になります。



本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を次のようなところで使用し ないでください。

- ・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ。
- ・
 南射日光のあたるところ
- ・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ ・静電気の発生するところ、火気の周辺



長期間、本製品を取り付けたコンピュータ本体を使用しないときは、電源プラグ を抜いておいてください。

本製品は第一種情報装置(商工業地域で使用される情報装置)で、商工業地域で の電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI) に準拠しています。したがって、住宅地またはその隣接した地域で使用する と、ラジオ、テレビジョン受像機等に受信障害を与えることがあります。こ のマニュアルの説明に従って正しくお取り扱いください。

OSごとの手順フロー

Lange





※1 この内容は設定例です。実際にご使用になるネットワーク環境に合わせて設定してください。

導入後はユーザ登録(⇒P8参照)をおこなってください。

※2 この内容は設定例です。実際にご使用になるネットワーク環境に合わせて設定してください。

導入後はユーザ登録(⇒P8参照)をおこなってください。

は (安全 05 もく	びめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
1.	パッケージの内容を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.	製品の保証とユーザ登録・・・・・・・8
З.	本製品の概要について・・・・・・9 ・ ・ 本製品の特長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.	本製品を取り付ける ・・・・・・11
5.	Windows Meでのセットアップ ・・・・・13
6.	Windows 98でのセットアップ
7.	ピア・ツー・ピアのネットワーク設定 ・・・・・・・・・・・・・21
8.	Windows 2000でのセットアップ 26 · Windows 2000へのドライバのインストール 26 · Windows 2000のネットワーク設定例 30 · ユーザアクセス権の設定 34 · 共有フォルダの設定 35
9.	アダプタの詳細設定について Windows Me/98での詳細設定 Windows 2000での詳細設定 37
10	. こんなときは ・・・・・39
11	. サポートサービスについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
12	. 基本仕様 •••••••••45



本製品のパッケージには、次のものが入っています。作業を始める前に、すべて が揃っているかを確かめてください。なお、梱包には万全を期しておりますが、 万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店または弊社 ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。

●イーサネットボード(いずれか1枚)







●保証書 1枚







User's Manual



製品の保証とサービス

本製品は、保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してください。

●保証期間

保証期間はお買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますので、ご注意ください。
 ・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
 ・本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
 ・本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

●修理の依頼

43ページ「修理の依頼」をお読みください。

●その他のご質問などに関して

43ページ「サポートサービスについて」をお読みください。

製品の保証とサービス

製品の導入が完了したらユーザ登録をおこなってください。お客様のユーザ登録 は、インターネットからのオンライン登録または付属のハガキで登録することが できます。

●オンラインでの登録

弊社ラニード・ホームページから登録が可能です。 ホームページアドレス:http://www.elecom-laneed.com

●付属のユーザ登録カードでの登録

必要事項をご記入の上、ご投函ください。品番とシリアル・ナンバーは控えてお いてください。裏面のアンケートにもお答えください。ご意見は、今後の製品開 発などに役立てていきます。



本製品の特長

●ブロードバンドのパートナーに最適

取り扱いが簡単でリーズナブルな本製品は、インターネットのブロードバンド接 続で必要なコンピュータ側のイーサネットアダプタとして最適です。

●LD-LPCI/TXはロープロファイルに対応

ロープロファイルとは、スリムタイプやコンパクトタイプのパソコンのために策 定された小型サイズのPCIバス対応拡張アダプタの規格です。従来の小型パソコ ンで利用しづらかったPCIバスを使用できるようにアダプタと取り付け金具の高 さを低くくしています。これにより、小型パソコンでも拡張性が広がりました。

●Windowsのプラグ&プレイ対応

Windowsのプラグ&プレイに対応していますので、複雑な設定なしにコンピュー タ本体にセットアップできます。本製品をコンピュータ本体に取り付け、電源を 入れると、必要な作業をメッセージで知らせてくれます。本製品に付属のドライ バディスクとWindowsのオペレーションディスクをメッセージに従って挿入す るだけで、リスタート後には本製品が使用可能な状態になります。

●Auto-Negotiation対応だから10Mbps⇔100Mbps自動切り替え

Auto-Negotiation機能により、接続先の伝送速度を自動的に判別、10Mbpsか 100Mbpsか適切な伝送速度を実現します。また、詳細設定によりネットワーク アダプタのプロパティで、伝送速度を固定することもできます。

●Full Duplex対応で高速データ転送

Full Duplex(全二重モード)に対応。同じくFull Duplex対応のスイッチングHUB に接続すると、データの送信と受信を同時におこなえます。これにより、チャネ ルの帯域幅が2倍に増大され効率のよい伝送路を持ったネットワーク環境が実現 できます。さらに、CSMA/CDプロトコルの特長であるコリジョンの回避により、 パフォーマンスの低下を防ぎます。

付属ソフト"Navitool Lite"について

本製品の付属CD-ROMには、ネットワークの状態がひと目でわかるネットワーク監視 ツール"Navitool Lite"が標準で添付されています。付属CD-ROMの「Navilite」フォル ダにある「Navilite.exe」をダブルクリックしてインストールしてください。詳しい内容 については、同じフォルダの「Readme.txt」および「Navitool Lite」を起動後に利用 できるヘルプファイルをご参照ください。 ※環境によって「Navilite.exe」は「Navite」と表示されることがあります。

本製品の動作環境

本製品は次の動作環境に対応しています。

対応機種	IBM PC、PC/AT互換機(DOS/Vマシン)およびNEC PC98-NXシリーズ で下記の条件を満たす機種(自作機は除く) ・LD-LPCI/TX: ロープロファイルPCIバスの空きスロットがあること LD-PCI/TX: PCIバスの空きスロットがあること ・IRQの空きがあること
対応OS	Windows Me, Windows98, Windows 2000, Windows NT 4.0

**Turbo Linuxについては、ラニード・ホームページをご参照ください。 (http://www.elecom-laneed.com)

※このマニュアルに詳細な導入手順が説明されていない対応OSについては、付属CD-ROM 内のドキュメント(テキストデータ)にある手順説明をお読みください。

各部の名称とはたらき



LD-PCI/TX LD-LPCI/TX

1	RJ45ポート	10BASE-Tまたは100BASE-TXのイーサネットケーブルを 接続します。
2	LED (10/100)	10Mbpsでの通信中は消灯、100Mbpsでの通信中は点灯し ます。
3	LED (ACT)	データの送受信中に点滅します。
4	ねじ	LD-LPCI/TXの場合、標準のPCIバスに取り付けるときは、こ のねじを取り外し、付属の標準PCIバス用金具に取り替えます。

本製品を取り付ける

Lange

LD-LPCI/TXはコンピュータ本体のロープロファイルPCIバスに取り付けます。 LD-PCI/TXは標準のPCIバスに取り付けます。コンピュータ本体の種類によって、 カバーの開けかたやPCIバスへのボードの取り付けかたが異なります。ご使用に なるコンピュータ本体のマニュアルにあるPCIバス用ボードの取り付け方法の説 明も参考にしてください。



●作業を始める前に、コンピュータ本体および周辺機器の電源プラグをACコン セントから必ず抜いてください。本製品の取り付け時に、人体が内部回路に 触れることがあります。電源プラグを差し込んだままにしておくと、感電の 原因になります。

- ●コンピュータ本体の電源スイッチを切っただけでは、回路上に微電流が流れ ていることがあります。そのため、正常に本製品を認識できなかったり、取 り付け時に本製品がコンピュータ本体の回路に触れてショートし、破損する 恐れがありますのでご注意ください。
- ●必ずコンピュータ本体のマニュアルも併せて読みながら、本製品をPCIバスに 取り付けてください。
- **1** コンピュータ本体の電源を切った状態で、電源プラグをACコンセントから抜きます。
- 2 コンピュータ本体のカバーをはずします。はずし方についてはコンピュータ本体 のマニュアルを参照してください。

3 本製品を取り付けるPCIバススロットを決め、そのスロットのカバーをはずします。

・LD-LPCI/TXはロープロファイルPCIバススロットに取り付けます。 LD-PCI/TXは標準のPCIバススロットに取り付けます。

・スロットカバーは通常ネジ止めされています。

10

11

4 スロットカバーをはずしたPCIバススロットに、本製品をしっかりと差し込みます。



・ゆがみがないように、ゆっく りとスロットの奥まで均一に 差し込みます。 ・左図は標準PCIバススロット に取り付ける場合の例です。 ロープロファイルPCIバスス ロットの場合も同様に取り付 けてください。

5 手順 3 ではずしたネジで本製品を固定します。



6 HUBなどに接続されたネットワークケーブルを本製品のRJ45ポートに差し込み ます。

・カチッと音がするまでコネクタを差し込んでください。

このあとは、本製品を取り付けたコンピュータが使用しているOSに合わせてド ライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、 該当するOSの説明をお読みください。

Windows NT 4.0でのインストール方法については、付属のCD-ROMにあるド キュメント(txtファイル)をお読みください。



本製品をWindows Meで使用できるようにドライバをインストールします。 ヤットアップの前にコンピュータ本体のPCIバスに本製品を取り付けておきます。 ➡11ページ参照

1 コンピュータ本体の電源を入れて、Windows Meを起動します。

2 しばらくすると、新しいハードウェアが見つかったことを知らせるメッセージが 表示されます。「ドライバの場所を指定する」を選択し、「次へ」ボタンをクリッ クします。





本製品に付属のCD-ROMディスクをCD-ROMドライブに入れます。

「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」で「リムーバブルメディア」 を選択し、次へボタンをクリックします。



5 「更新したソフトウェア」にドライバの名称が表示されますので、そのまま 次へ ボタンをクリックします。

LD-LPCI/TXの場合: Laneed LD-LPCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter LD-PCI/TXの場合: Laneed LD-PCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter









インストールが完了したことを知らせるメッセージが表示されますので、 ボタンをクリックします。





トワーク環境に合わせて、ネットワークの設定を追加および変更してください。

21ページからWindows Me/98のピア・ツー・ピアでの設定例を説明してい ますので参考にしてください。



本製品をWindows 98で使用できるようにドライバをインストールします。セットアップの前にコンピュータ本体のPCIバスに本製品を取り付けておきます。 →11ページ参照

1 コンピュータ本体の電源を入れて、Windows 98を起動します。



しばらくすると、ドライバを検索する画面が表示されますので、 次へ ボタンを クリックします。



・検索方法を選択する画面が表示されます。

🧖 コンピュータ名、ワークグループ名の入力を促されたとき

 ①[コンピュータ名]の入力を促すメッセージが表示されますので OK ボタンを クリックします。

②【識別情報】タブで[コンピュータ名]と[ワークグループ]を入力してください。
 入力が終われば OK ボタンをクリックします。



 コノビューダなら部者名などを入力します。

 インストール中のコンピュータが接続されるネットワークのグループ

 名をつけます。同一ネットワーク上のコンピュータのワークグループ

 名はすべて同じにする必要があります。

「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ」ボタンをク 3 リックします。 新しいハードウェアの追加ウィザー 検索方法を選択してください。 , ここを選択 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) 特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する < 戻る(B) 次へ > (キャンセル 本製品に付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。 5 「CD-ROMドライブ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。 新しいドライバは、ハードドライブのドライバデータベースと、次の選択 した場所から検索されます。検索を開始するには、したへ」をクリックし てください。 □ フロッピー ディスク ドライブ(E) リクリック 🔽 CD-ROM ドライブ(©) 🗲 Microsoft Windows Lodate(M □ 検索場所の指定(1): 合肥(肉) < 戻る(B) 次へ > キャンセル 6 「更新したソフトウェア」にドライバの名称が表示されますので、そのまま 次へ「ボタンをクリックします。 LD-LPCI/TXの場合: Laneed LD-LPCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter LD-PCI/TXの場合: Laneed LD-PCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter



8

7 ドライバのある場所が表示されますので、 次へ ボタンをクリックします。



お使いの環境によっては、Windows 98のCD-ROMを挿入するようにメッセージが表示されます。

ቻብスクの挿入	1
XWindows 98 Second Edition CD-ROM ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。	
	クリック

※ご使用の環境によってはWindows 98の場合もあります。

- ・Windows 98 SECOND EDITION(またはWindows 98)のCD-ROMディス クをCD-ROMドライブに挿入し、
 OK
 ボタンをクリックします。
- 次のような画面が表示された場合はCD-ROMを入れたドライブの「WIN98」フォ ルダを指定し、OK」ボタンをクリックします。



■ すでにインストールされているファイルのほうが新しい場合、そのファイルを上 書きするか確認のメッセージが表示されます。この場合は、日付の新しいファイ ルをそのまま使用するようにしてください。

9 インストールが完了したことを知らせるメッセージが表示されますので、「完了」 ボタンをクリックします。







```
・CD-ROMドライブがCD-ROMを取り出し、大切に保管してください。
```



11 再起動すると、ネットワークへのログオン画面が表示されます。ユーザー名、パ スワードを入力し、OK ボタンをクリックします。



・「ユーザー名」は必ず入力します。

・必要であれば[パスワード]を入力します。パスワードは忘れないようにしてく ださい。

これでWindows 98への本製品の導入は完了です。このあと、お使いになるネッ トワーク環境に合わせて、ネットワークの設定を追加および変更してください。

次ページからWindows Me/98のピア・ツー・ピアでの設定例を説明していま すので参考にしてください。



Windows Me/98の小規模ネットワークでよく利用されるピア・ツー・ピア環境 の設定例を説明します。画面例はWindows Meを使用していますがWindows 98でもほとんど同じです。



₽Ŷ ・Windows Meでよく使うコントロールパネルだけが表示 されている場合は、「すべてのコントロールパネルのオプ ネットワーク ションを表示する。 | をクリックすると 「ネットワーク | が表示されます。

【ネットワークの設定】タブにある「追加」ボタンをクリックします。 2

ネットワーク	<u>? ×</u>
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御	
現在のネットワーク コンボーネント(N):	ご使用の環境により
■ Microsoft ネットワーク クライアント ■ Laneed LD-LPCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter	
■ ダイヤルアップ アダプタ す TCP/IP -> Laneed LD-LPCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter す TCP/IP -> ダイヤルアップ アダプタ	内谷は、この回面別とは 異なることがあります。
10//5+/0	<u></u>

3 インストールするネットワークコンポーネントとして「プロトコル」を選択し、 追加 ボタンをクリックします。



、〈ネットワークプロトコルの選択〉画面が表示されます。



製造元で「Microsoft」を、プロトコルで「NetBEUI」を選択します。 OK ボタンをクリックします。



5 プロトコルが追加されたことを確認します。また、インターネットに接続する場 合は、「TCP/IP」プロトコルがインストールされていることを確認します。



- TCP/IPプロトコルがない場合は、手順 2 ~ 4 を参考にして追加します。
- 6 もう一度、〈ネットワーク〉画面で「追加」ボタンをクリックします(手順 2 参 照)。
 - 、〈ネットワーク構成ファイルの追加〉画面が表示されます。



7 インストールするネットワークコンポーネントとして「サービス」を選択し、 追加ボタンをクリックします。



8 モデルとして「Microsoftネットワーク共有サービス」を選択し、OK ボタン をクリックします。





9 サービスが追加されたことを確認します。また、「優先的にログオンするネットワー ク〕が「Microsoftネットワーククライアント」になっていることを確認します。







11 「ファイルを共有・・・」「プリンタを共有・・・」の両方を有効())にし、 OK ボタンをクリックします。



・チェックボックスをクリックすると有効/無効が切り替わります。



【識別情報】タブをクリックします。





·変更が必要な場合は「コンピュータ名」と「ワークグループ」を入力します。 ・項目の意味については、16ページの「MEMO」を参照してください。



🔀 Windows 98 Second Edition CD-ROM ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。 クリック OK 🗲

- ・表示されたメッセージに対応したOSのディスクを入れます。
- ・Windows 98には「Windows 98 CDROM」と「Windows 98 SECOND EDITION CDROM | がありますのでご注意ください。

ディスクを挿入したドライブを指定する画面が表示されたときは、18ページの 手順 8 のMEMOを参考に指定します。ドライブ名のあとに、Widows 98な ら"WIN98"ディレクトリを、Windows Meなら"WINME"ディレクトリを指定し、 **OK** ボタンをクリックしてください。



再起動すると設定した内容が有効になります。これでピア・ツー・ピアのネット ワーク設定は完了です。なお、同じネットワークに接続されるコンピュータはす べて同じ設定をする必要があります。

ファイルやプリンタを共有するには、ネットワークが有効になってから次の手順 で共有設定をおこなってください。

• 共有	78(<u>5</u>) -			
共有	1名(N):	データ交換		
גאב	/⊦©):	-		
アクセス	の種類:-			
0	売み取り専	評用(R)		
•	フルアクセ	Z(<u>E</u>)		
0,	パスワードに	こ依存(<u>D</u>)		
パスワー	K:		_	
読み	取り専用			
711	アクセス用	0.5		
	, , c ,			

 ①共有したいファイルのあるフォルダや プリンタのアイコンを右クリックで選 択し、メニューを表示します。

②メニューから[共有]を選択します。

③「共有する」を有効にし、必要な項目 を設定します。



Windows 2000にドライバをインストールする方法とネットワークを共有する ために必要な設定例について説明します。本製品を取り付けたあと、はじめてシ ステムを起動したときに自動的にOS標準のドライバがインストールされます。 そのあとでオリジナルドライバに更新します。

Windows 2000へのドライバのインストール

セットアップの前にコンピュータ本体のPCIバスに本製品を取り付けておきます。 ➡11ページ参照

コンピュータ本体の電源を入れて、Windows 2000を起動します。このとき、 自動的にOS標準のドライバがインストールされます。

2 「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択します。

マイコンピュータ

くシステムのプロパティ〉画面が表示されます。



3 【ハードウェア】タブにある「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。 ? X



一覧中にある「ネットワークアダプタ」を開き、「Realtek RTL8139(A)-Δ based PCI Fast Ethernet Adapter | をダブルクリックします。

 ● ● ジステムデバイス ● → ディスク ドライブ ● ● ディスク ドライブ ● ● ディスプレイ アジカ 	ľ
白 副学 ネットワーク アダクタ □ ■学 Realter, RT13139(A)-based POI Fast Ethernet Adapter 中二の フロッピーディスク コントローラ	ダブルクリック





〈デバイスドライバのアップグレード ウィザード〉画面が表示されます。

「デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始」と画面が表示されます 6 ので、次へ「ボタンをクリックします。



8

本製品に付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。

検索場所のオプションとして「CD-ROMドライブ」を選択し、「次へ」ボタンを Q クリックします。

デバイス ドライバのアップグレード ウィザード	
ドライバ ファイルの特定 ドライバ ファイルをとこで検索しますか?	
次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索	
Realtek RTL8139(A)-based PCI Fast Ethernet Adapter	
ー このコンピュータ上のドライバ データベースおよび指定の検索場所から適切なドライバを検索します。	•
検索を開始するには、D次へ】をクリックしてください。フロッピー ディスクまたは CD-ROM ドライブで検索して いる場合は、フロッピー ディスクまたけ CD を挿入してから Dなへ】をクリックしてください。	
検索場所のオブション:	
□ フロッピー ディスク ドライブ(D) □ CD-ROM ドライブ(C) ◀	
□ 魏所を指定(S)	
L Microsoft Windows Update(<u>W</u>)	2
< 戻る(B) 次へ(M) > キャンセル	

・ほかの検索場所にチェックが入っている場合は、チェックをオフにします。

10 現在のドライバよりさらに最適なドライバが検出されたことを知らせるメッセー ジが表示されます。「次へ」ボタンをクリックします。

デバイス ドライバのアップグレード ウィザード	
ドライバ ファイルの検索 ハードウェア デバイスのドライバ ファイル検索が終了しました。	
次のデバイスのドライバが検索されました。	
Realtek. RTL8139(A)-based PCI Fast Ethernet Adapter	
現在のドライバよりさらに適切なドライバが検出されました。このドライバをインストールするには、D太へJを クリックしてください。	
divertipolisinf	「netlpci5.inf」が 選択されていること ⁷
このデバイスに通する時间にライバが見つかりました。このドライバロー覧を表示、またはその中にあるドライ バをインストーリを読得されたのチェックボックスをガイルした「大小」をグリックしてください。 「 別のドライバを1 コインストールする Q	確認します。
〈 戻る(B) <u>次へ(D) メ キャンセル</u>	クリック

11 「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示されます。 はい ボタンをク リックし、インストールを続行します。





12 完了のメッセージが表示されますので、「完了」ボタンをクリックします。

デバイス ドライバのアップグレード ウィザー	- F
	テバイス ドライバのアップグレード ウィザードの完 了
	Laneed LD-LPCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter
	このデバイスに対するソフトウェアのインストールが終了しました。
a.	ウィザードを閉じるには【完了】をクリックしてください。
	< 戻る(団) 先了 く キャンセル

これでWindows 2000への本製品の導入は完了です。このあと、お使いになる ネットワーク環境に合わせて、ネットワークの設定をおこなってください。

次ページからWindows 2000でのネットワークの設定例について説明して いますので参考にしてください。

Windows 2000のネットワーク設定例

基本的なネットワークでの設定例を説明します。CATVインターネットなどのブ ロードバンドでモデムと接続するために本製品を使用する場合は、契約プロバイ ダの説明書をお読みください。間違った設定をおこなうと不正アクセスの原因に なります。

Windows 2000にはAdministrator権限でログオンしておきます。

【1】 [スタート]→[設定]→[ネットワークとダイアルアップ接続]を開きます。

、〈ネットワークとダイアルアップ接続〉画面が表示されます。



2 [ローカルエリア接続]を右クリックし、メニューから[プロパティ]を選択します。

・〈ローカルエリア接続のプロパティ〉画面が表示されます。

[ローカルエリア接続]の名称は、アダプタをインストールした環境によって変わ MEMO ります。〈ローカルエリア接続のプロパティ〉画面に表示されるアダプタ名から、 ネットワークを設定するアダプタであるかを確認してください。

3 [インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し、「プロパティ」ボタンをクリック します。



· 〈インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ〉画面が表示されます。

4 IPアドレスに関する設定をします。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパテ	भ	<u>? ×</u>	
全般			
ネットワークでこの機能がサポートされてい きます。サポートされていない場合は、ネ てください。	、る場合は、IP 設定を自動的に取得する ットワーク管理者に通切な IP 設定を問い	ことがで)合わせ	
○ IP アドレスを自動的に取得する(2 🗲		└──┤ どちらかを選択 丿
⊙ 次の IP アドレスを使う(S): ◀━			
IP アドレスΦ:	192 168 100 18		
サブネット マスク(山):	255 255 255 0		└──「次のIPアドレスを使う」を選択し
デフォルト ゲートウェイ (<u>D</u>):			た場合は、アドレスを入力します。

●DHCPサーバ(機能)を使用している場合 「IPアドレスを自動的に取得する」を選択します。

●DHCPサーバ(機能)を使用していない場合

「次のIPアドレスを使う」を選択し、IPアドレスとサブネットマスクを入力しま す。「デフォルトゲートウェイ」と「DNSサーバ」はルータなどを使用してLAN を超える場合に使用する項目ですのでここでは入力していません。



〈TCP/IP詳細設定〉画面が表示されます。

゚゚クリック



【WINS】タブで、「NetBIOS over TCP/IPを有効にする」をオン(で)にし、 OK 」ボタンをクリックします。



- ・〈インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ〉画面に戻ります。
- 〈インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ〉画面→〈ローカルエリア 接続のプロパティ〉画面で、それぞれ OK ボタンをクリックして画面を閉じ ます。さらに〈ネットワークとダイアルアップ接続〉画面を閉じます。

8 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[システム]アイコンを開きます。

· 〈システムのプロパティ〉画面が表示されます。



システムのフロハティ		<u>1</u>		
全般「ネットワークエロ」ルー	・ドウェア ユーザー ブロファイル 詳細	ia)		
次の情報を使って	「ネットワーク上でこのコンピュータを識」	引します。		
フル コンピュータ名:	yamada.			
ワークグループ:	WORKGROUP			
ネットワーク識別ウィザードを ル ユーザーの作成を行うには ざい。	使ってドメインへの参加およびローカ は、[ネットワーク ID] をクリックしてくだ	ネットワーク ID (1)		
コンピュータ名を変更したりド ティ]をクリックしてください。	メインに参加したりするには [プロパ	70/?ティ(<u>R</u>)	クリック	/

10 コンピュータ名とワークグループ名を設定し、OK ボタンをクリックします。 10 コンピュータ名とワークグループ名を設定し、OK ボタンをクリックします。 10 コンピュータ名() 10 コンピュータス() 10

・表示されているコンピュータ名とワークグループ名から変更する必要がない場

ок ┥

合は、**キャンセル** ボタンをクリックします。

التات معتاد

LANEED

名称を変更すると次のようなメッセージが表示されます。それぞれ OK ボタ ンをクリックします。 ◆ワークグループだけを変更した場合 ◆コンピュータ名または両方の名称を変更したとき ネットワーク I ネットワーク ID LANEED ワークグループへようこそ。 変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。 OK OK **12** 〈システムのプロパティ〉画面で、OK ボタンをクリックします。 設定を変更した場合は、再起動を促すメッセージが表示されますので はい ボ タンをクリックします。 システム設定の変更 新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。 ?) 今すぐ再起動しますか? クリック (はいで) 🚽 いいえい) これで基本的なネットワーク設定は完了です。このほか、同じ要領で実際の環境 に合わせた設定をおこなってください。

ユーザアクセス権の設定

Windows 2000をインストールしたコンピュータにアクヤスできるようにする には、あらかじめ、アクセスを許可するユーザを登録しておく必要があります。

- 1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の順に選択し、コントロールパネル にある[ユーザーとパスワード]を開きます。
- 2

〈ユーザーとパスワード〉画面が表示されますので、「追加」ボタンをクリックし ます。





3 このあとは、ウィザードのメッセージに従って、新しいユーザを登録します。



共有フォルダの設定

Windows 2000 トのフォルダドライブにアクセスできるように共有設定をおこ ないます。Windows 2000はWindows NT 4.0と同じように、アクセス権の設 定がWindows Me/98に比べて詳細になっています。また、NTFSフォーマット でドライブをフォーマットしている場合は、さらにセキュリティ設定が必要にな ります。

1 共有したいフォルダを右クリックし、メニューから[プロパティ]を選択します。

フォルダのプロパティが表示されます。

【共有】タブで「このフォルダを共有する」をオンにし、「アクセス許可」ボタン をクリックします。

データ共有のプロパティ	<u>?</u> ×
全般共有したキュリティ	
このフォルダをネットワーク上のほかのユーザーと共有できます。この ルダを共有するには[このフォルダを共有する]をクリックしてください	7#
○ このフォルダを共有しない(型) ○ このフォルダを共有する(型) 共有名(型)	
ユーザー制限: © 無制限(M) C 最大ユーザー数(M)	
ネットワークを経由してユーザーがこのフォルダ(こアクセ スするためのアクセス許可を設定するには、「アクセス許 可」をグリックしてください。	┝
この共有フォルダへのオフライン アクセスを設定するに キャッシュ(G) は、「キャッシュ」をクリックしてください。	
OK キャンセル 適用(<u>A)</u>

3 このあとは、必要に応じてフォルダに対するアクセス権を設定してください。な お、NTFSフォーマットの場合は、【セキュリティ】タブでアクセス権を設定する ことをお勧めします。

登録が完了すると、登録したユーザのアクセスが許可されるようになります。



Windows Me/98/2000におけるアダプタのプロパティにある詳細設定につい て説明します。初期値は一般的に最適な状態に設定されていますので、通常は変 更しないでください。

Windows Me/98での詳細設定

■Windows Me/98でのプロパティの表示方法

 ①[コントロールパネル]で、[ネットワーク]アイコンを開きます。
 ②〈ネットワーク〉画面の【ネットワークの設定】タブでイーサネットボードの 名称を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。
 LD-LPCI/TXの場合: Laneed LD-LPCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter LD-PCI/TXの場合: Laneed LD-PCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter
 ③【詳細設定】タブを選択すると、設定画面が表示されます。

◆〈詳細設定〉 画面

Laneed LD-LFGU/TX POLFast Ethernet Adapterのプロパティ 21 X [ドライバの種類 バインド 詳細設定 左の一覧から実更する設定をグリックし、右に新しい値を指定してください。				
プロパティ(P): Erefy Tx: Threebold Link Speed/Duplex Mode Network: Address	櫃(火): 38			
	OK キャンセル			

Early Tx Threshold

スループットを調整します。1ユニットは32バイトです。表示されている値はユニット数です。値を小さくすることでネットワーク性能を向上することができます。通常は、初期にのままで変更する必要はありません。

●Link Speed/Duplex Mode

「Auto Mode」を選択すると、接続環境(フルデュプレクス/ハーフデュプレクス、100Mbps/10Mpbs)が自動判別されます。接続環境を固定する場合は、「100Full Mode」「10OHalf Mode」「10Full Mode」「10Half Mode」のいずれかを選択してください。

Network Address

本製品のMACアドレスと異なるMACアドレスを指定したい場合に使用します。

Windows 2000での詳細設定

■Windows 2000でのプロパティの表示方法

①[スタート]→[設定]→[ネットワークとダイヤルアップ接続]を開きます。
 ②[ローカルエリア接続]を右クリックし、メニューから[プロパティ]を選択します。
 ・[ローカルエリア接続]の名称は環境によって変わります。

③ **構成** ボタンをクリックします。

④ 【詳細設定】タブを選択すると、設定画面が表示されます。

◆〈詳細設定〉 画面



Early Tx Threshold

スループットを調整します。1ユニットは32バイトです。表示されている値はユニット数です。値を小さくすることでネットワーク性能を向上することができます。通常は、初期にのままで変更する必要はありません。

●Link Down Power Saving

パワーセーブモード(休止状態、スタンバイ)時にリンクを切断します。ACPIモードでのみ動作します。

●Link Speed/Duplex Mode

「Auto Mode」を選択すると、接続環境(フルデュプレクス/ハーフデュプレクス、100Mbps/10Mpbs)が自動判別されます。接続環境を固定する場合は、「100Full Mode」「10OHalf Mode」「10Full Mode」「10Half Mode」のいずれかを選択してください。

9. アダプタの詳細設定について

Network Address

本製品のMACアドレスと異なるMACアドレスを指定したい場合に使用します。

●Receive Buffer Size
受信バッファのサイズを設定します。

WakeUp on ARP/PING

ARPを使用したWakeUPファンクションです。本製品では対応していません。

WakeUp on Link Change

Link Change(Link state change)WOLファンクションです。本製品では対応 していません。

WakeUp using APM Mode

APMもサポートしたMagic PacketテクノロジのWOLファンクションです。本 製品では対応していません。



共通のトラブル

●本製品をコンピュータに取り付けたところ、コンピュータ本体が全く 起動しなくなった。

現在のご使用中のコンピュータですでに使用しているIRQ、I/Oポートアドレスと本製品のIRQが競合しているか、コンピュータに本製品を使用するために必要なIRQの空きがないものと考えられます。コンピュータ本体のマニュアルなどを参考にして、IRQ、I/Oポートアドレスの空きを確保してください。

●ACTランプが点灯しない。

①HUBなどにケーブルが正しく接続されているかを確認してください。 HUBに接続している場合、ストレートケーブルで接続していますか? コンピュータ本体どうしを直結している場合、クロスケーブルで接続していま すか?

②ケーブルの接続などに問題がない場合は本製品の設定を確認してください。 Windows Me/98のコントロールパネルのデバイスマネージャや、Windows 2000のイベントビュア等で本製品の動作にエラーが発生していないかを確認 してください。

●インターネットに接続できない

①TCP/IPプロトコルが設定されていかを確認してください。
 〈ネットワーク〉画面でTCP/IPプロトコルが設定されているかを調べてください。
 見あたらない場合は、TCP/IPプロトコルを追加してください。

②TCP/IPプロトコルの設定が正しいかを確認してください。

プロバイダによって、IPアドレスを自動取得する場合と固定IPアドレスを指定 する場合があります。プロバイダから提供されるマニュアルで確認の上、正し い設定をおこなってください。

③プロバイダから提供された情報をすべて設定しているかを確認してください。 IPアドレス以外にも、識別情報の指定などが必要なことがあります。プロバイ ダから提供されるマニュアルで確認の上、正しい設定をおこなってください。

●本製品の設定は正常に終了したが、ネットワークコンピュータを開く と「ネットワークを参照できません。」のエラーが表示される。

①正常にネットワークの設定ができていない可能性があります。もう一度、本製 品の設定を確認し、OS側が本製品を正常に認識しているか調べてください。

・Windows Me/98上で本製品が正常に動作しているかを確認する方法

[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]から[ネットワーク アダプタ]をダブルクリックし、本製品のドライバが正常に動作しているかを確 認してください。また、[デバイスマネージャ]で[その他のデバイス]の項目があ れば、ダブルクリックし、ドライバ名を確認してください。もし本製品のドラ イバが組み込まれていたら削除して再起動してください。

・Windows 2000上で本製品が正常に動作しているかを確認する方法

[コントロールパネル]→[システム]で【ハードウェア】タブ→ **デバイスマネージャ**】ボタンをクリックします。「デバイスマネージャ」の一覧 にある「ネットワークアダプタダ」の本製品のアダプタ名をダブルクリックし、 本製品のドライバが正常に動作しているかを確認してください。

Windows Me/98環境でのトラブル

●Windows 98で本製品の設定をおこなった場合にCD-ROMを要求されてしまう。

ネットワークの設定に必要なファイルは、弊社提供のドライバの他にWindows 98側で提供されるファイルも含まれています。このような場合は、表示される メッセージに従って、Windows 98のCD-ROMをドライブにセットし、そのド ライブの「WIN98」ディレクトリをパスとして指定してください。

例: CD-ROMドライブがDドライブの場合→D:¥WIN98

※Windows 98プリインストール(最初からインストールしてある)の機種に関してはパスの指定をc:¥Windows¥Options¥Cabs に変更してください。 インストールできない場合は、コンピュータ本体のメーカーにおたずねください。

●Windows Me/98でプラグ&プレイでセットアップしたが、本製品 を正常に認識できない。

お使いのコンピュータでIRQが競合しているか、IRQの空きがないことが原因と 考えられます。IRQに空きがないと、本製品をプラグ&プレイの状態でご使用い ただくことはできません。コンピュータ本体のマニュアルなどを読んで、IRQの 使用状況を確認してください。

・Windows Me/98上での使用可能なIRQの確認方法

[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]からコンピュータの プロパティを見て、割り込み要求(IRQ)のボタンをチェックして一覧で確認 します。

●Windows Me/98でネットワークに接続したが、ファイルやプリン タの共有ができない。

ネットワークには接続できて相手側へ入れるようになったが、相手側のドライブ やプリンタの使用ができないときは次の点を確認してください。

①[ネットワークコンピュータ]→[プロパティ]→「ネットワーク構成の一覧」に 「Microsoft ネットワーク共有サービス」が組み込まれているかを確認してく ださい。

組み込まれていない場合は[ファイルとプリンタの共有]のチェックボックスを クリックして、チェックし、OK」ボタンを押してください。

- ②共有したいフォルダやプリンタに共有設定をおこなっているかを確認してくだ さい。共有の方法は次のようにしてください。
 - ・共有したいフォルダやプリンタのアイコンを右クリックしてメニューを表示します。

・共有という項目を選択し、「共有しない」になっている設定を「共有する」
 に変更して OK ボタンをクリックしてください

Windows 2000環境でのトラブル

●ネットワーク設定ができない。

Administrator権限でログオンしていますか。ネットワークの各種設定には Administrator権限がないと設定できない項目があります。

●利用者がWindows 2000をインストールしたコンピュータにアクセ スできない。

①利用者がアクセスを許可するユーザとして登録されていますか。このマニュアルの34ページを読んで登録されているか確認してください。

②利用者が共有フォルダにアクセスできるように設定していますか。また、アクセス内容を正しく設定していますか。NTFSフォーマットのハードディスクの場合は、さらにセキュリティ設定でも利用者を登録しておく必要があります。このマニュアルの35ページを読んで正しく設定されているかを確認してください。



ラニード製品のサポートサービスについては、下記のラニード・サポートセンタ ーへお電話またはFAXでご連絡ください。サポート情報、製品情報に関しては、 FAX情報、インターネットでも提供しております。なお、サポートサービスを受 けるためには、必ずユーザ登録をおこなってください。

●ラニード・サポートセンター

TEL: 03-3444-5571 FAX: 03-3444-8205

受付時間:月~金曜日 9:00~12:00 13:00~18:00 (夏期·年末年始特定休業日、祝祭日は除きます) ※FAXによる受信は24時間おこなっております。

●インターネット

http://www.elecom-laneed.com

●FAX情報サービス

最寄りのサービス情報BOXセンターにお電話ください。 ガイダンスに従って取り出したい情報のBOX番号を指示してください。

電話番号

東京:03-3940-6000大阪:06-6455-6000名古屋:052-453-6000福岡:092-482-6000札幌:011-210-6000仙台:022-268-6000広島:082-223-6000

●修理の依頼

本製品が故障した場合には、故障した製品と保証書に、故障状況を記入したものを添えてご連絡ください。

保証期間内

まずは、上記のラニード・サポートセンターまで電話またはFAXでご連絡ください。

保証期間外

東京都八王子市子安町3-5-2 セキエレクトロニクス株式会社内 エレコム修理センター 電話番号 0426-31-0271 FAX番号 0426-31-0272 受付時間 月曜日~金曜日 9:00~12:00 13:00~17:00 (ただし、祝祭日および夏期・年末年始特定休業日は除く) ※FAXによる受信は24時間おこなっております。

●サポートセンターへお電話される前に

サポートセンターにお電話される前に次の事項を確認してください。

・このマニュアルの39ページ「10.こんなときは」をお読みになりましたか。まだ、お読みでない場合は、お電話の前にお読みください。

・システムを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。

・異常のある製品を取り付けたコンピュータの前から会話が可能な場合は、コン ピュータの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックでき ますので、解決しやすくなります。

・FAXを送られる場合は、付属の別紙「トラブルシート」に、できるだけ詳しい内 容をご記入ください。

次のことをお調べください。

●ネットワーク構成

使用しているネットワークアダプタ: 使用しているOS: 使用しているコンピュータ本体(メーカーおよび型番): ネットワークを構成するコンピュータの台数とOSの構成: ネットワークを構成するその他の関連機器(HUB、ルータ等):

●具体的な現象について

具体的な現象:

事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください):



Lange

商品名	ロープロファイル対応 PCIバス 10/100Mbps イーサネットボード	PCIバス 10/100Mbps イーサネットボード	
製品型番	LD-LPCI/TX	LD-PCI/TX	
メディアタイプ	10BASE-T, 100BASE-TX		
云送速度	10Mbps, 20Mbps(フルデュプレックス時)、 100Mbps, 200Mbps(フルデュプレックス時)		
テーブル規格	IEEE802.3/IEEE802.3u		
対応バス	ロープロファイルPCIバス	PCIバス	
削り込みレベル	自動設定		
/0ポートアドレス	自動設定		
.ED	10/100 (緑:100Mbpsで通信) ACT (緑:データの送受信)		
適合規格	FCC Part 15 Class B, CEマーキング, VCCI第二種情報処理装置準拠		
肖費電力	1.1W(最大)		
协作温度	動作時:0~55℃ 保管時:0~70℃		
動作湿度	動作時:10~70% 保管時:0~90%(結露なきこと)		
讨応機種	IBM PC、PC/AT互換機(DOS/Vマシン)およびNEC PC98- NXシリーズで下記の条件を満たす機種(自作機は除く) ・LD-LPCI/TX: ロープロファイルPCIバスの空きスロットがあ ること LD-PCI/TX: 標準PCIバスの空きスロットがあること ・IRQの空きがあること		
讨応OS	Windows Me, Windows 98, Windows 2000, Windows NT 4.0		
讨属品	ドライバ/Navitool Lite CD-ROM(1枚)、ユーザーズマニュア ル、クイックマニュアル、標準PCIバス用金具(LD-LPCI/TXの み)、ユーザ登録カード、保証書		

Laneed ELECOM

ロープロファイル対応PCIバス 10/100Mbpsイーサネットボード LD-LPCI/TX

> PCIバス 10/100Mbpsイーサネットボード LD-PCI/TX ユーザーズマニュアル 発行 エレコム株式会社 2001年9月11日 第1版

> > ©2001 ELECOM Corporation. All rights reserved.